

病 院 事 業 会 計

決 算 諸 表

I 令和4年度見附市病院事業決算報告書

(1) 収益的収入及び支出

収 入

区 分	予 算		
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	地方公営企業法第24条第3項の規 定による支出額に係る財源充当額
第1款 病院事業収益	円 2,397,000,000	円 85,000,000	円 0
第1項 医業収益	2,019,722,000	55,305,000	0
第2項 医業外収益	377,178,000	29,695,000	0
第3項 特別利益	100,000	0	0

支 出

区 分	予 算					
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	予備費 支出額	流用増 減 額	地方公営企業 法第24条第 3項の規定に よる支出額	小 計
第1款 病院事業費用	円 2,467,000,000	円 34,500,000	円 0	円 0	円 0	円 2,501,500,000
第1項 医業費用	2,448,659,000	32,940,000	0	0	0	2,481,599,000
第2項 医業外費用	18,041,000	700,000	0	0	0	18,741,000
第3項 特別損失	200,000	860,000	0	0	0	1,060,000
第4項 予備費	100,000	0	0	0	0	100,000

(注) 第1項 貯蔵品にかかる仮払消費税7,056,385円。

額		決算額	予算額に比べ 決算額の増減	備考
合計				
円	円	円	円	
2,482,000,000	2,307,752,560	△ 174,247,440	うち仮受消費税及び地方消費税	7,797,977 円
2,075,027,000	1,898,377,555	△ 176,649,445	うち仮受消費税及び地方消費税	7,175,877 円
406,873,000	409,374,941	2,501,941	うち仮受消費税及び地方消費税	622,100 円
100,000	64	△ 99,936		

額		決算額	地方公営企業 法第26条第 2項の規定に よる繰越額	不用額	備考
地方公営企業 法第26条第 2項の規定に よる繰越額	合計				
円	円	円	円	円	
0	2,501,500,000	2,308,404,868	0	193,095,132	うち仮払消費税及び地方消費税 45,105,653 円
0	2,481,599,000	2,290,724,166	0	190,874,834	うち仮払消費税及び地方消費税 45,045,938 円
0	18,741,000	16,807,709	0	1,933,291	うち仮払消費税及び地方消費税 59,715 円
0	1,060,000	872,993	0	187,007	うち仮払消費税及び地方消費税 0 円
0	100,000	0	0	100,000	(確定消費税3,898,900円)

(2) 資本的収入及び支出

収 入

区 分	予 算 額				
	当 予 算 初 額	補 予 算 正 額	小 計	地方公営企業法 第26条の規定に よる繰越額に係る 財 源 充 当 額	継続費通 次繰越額 に係る財 源充当額
	円	円	円	円	円
第1款 資本的収入	96,000,000	△ 21,000,000	75,000,000	0	0
第1項 企業債	72,800,000	△ 21,000,000	51,800,000	0	0
第2項 負担金	23,200,000	0	23,200,000	0	0

支 出

区 分	予 算 額					
	当 予 算 初 額	補 予 算 正 額	流 用 増減額	小 計	地方公営企業法 第26条の規定に よる繰越額	継続費通 次繰越額
	円	円	円	円	円	円
第1款 資本的支出	162,000,000	△ 22,000,000	0	140,000,000	0	0
第1項 建設改良費	84,787,000	△ 22,000,000	0	62,787,000	0	0
第2項 企業債償還金	77,213,000	0	0	77,213,000	0	0

資本的収入額が資本的支出額に不足する額62,073,366円は、過年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額

合 計	決 算 額	予算額に比べ 決算額の増減	備 考
75,000,000	44,000,000	△ 31,000,000	
51,800,000	20,800,000	△ 31,000,000	
23,200,000	23,200,000	0	

合 計	決 算 額	翌年度繰越額			不 用 額	備 考
		地方公営企業法 第26条の規定によ る 繰 越 額	継 続 費 通 次 繰 越 額	合 計		
円	円	円	円	円	円	
140,000,000	106,073,366	0	0	0	33,926,634	うち仮払消費税及 び地方消費税 2,623,762 円
62,787,000	28,861,380	0	0	0	33,925,620	うち仮払消費税及 び地方消費税 2,623,762 円
77,213,000	77,211,986	0	0	0	1,014	

で補てんした。

Ⅱ 財務諸表

1 令和4年度見附市病院事業損益計算書 (令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

1 医業収益		円	円	円
(1) 入院収益	895,816,461			
(2) 外来収益	396,679,134			
(3) その他医業収益	<u>598,706,083</u>		1,891,201,678	
2 医業費用				
(1) 給与費	1,531,413,840			
(2) 材料費	143,058,519			
(3) 経費	380,344,538			
(4) 減価償却費	181,096,266			
(5) 資産減耗費	3,912,314			
(6) 研究研修費	<u>5,852,751</u>		<u>2,245,678,228</u>	
医業損失				354,476,550
3 医業外収益				
(1) 補助金	71,089,000			
(2) 負担金交付金	243,636,800			
(3) 患者外給食収益	1,068,684			
(4) 長期前受金戻入	81,436,931			
(5) その他医業外収益	<u>12,709,956</u>		409,941,371	
4 医業外費用				
(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	12,251,900			
(2) 患者外給食材料費	597,194			
(3) 雑損失	<u>50,886,723</u>		<u>63,735,817</u>	<u>346,205,554</u>
経常損失				8,270,996
5 特別利益				
(1) 過年度損益修正益	<u>64</u>		64	
6 特別損失				
(1) 過年度損益修正損	<u>872,993</u>		<u>872,993</u>	<u>△ 872,929</u>
当年度純損失				9,143,925
前年度繰越欠損金				1,454,825,337
当年度未処理欠損金				<u>1,463,969,262</u>

2 令和4年度見附市立病院事業剰余金計算書

(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

	資本金	剰余金				資本合計
		資本剰余金		利益剰余金		
		他会計負担金	資本剰余金合計	未処理欠損金	利益剰余金合計	
前年度末残高	1,252,244,963	13,906,200	13,906,200	△ 1,454,825,337	△ 1,454,825,337	△ 188,674,174
前年度処分額	0	0	0	0	0	0
議会の議決による処分額	0	0	0	0	0	0
処分後残高	1,252,244,963	13,906,200	13,906,200	(繰越欠損金) △ 1,454,825,337	△ 1,454,825,337	△ 188,674,174
当年度変動額	0	2,375,442	2,375,442	△ 9,143,925	△ 9,143,925	△ 6,768,483
資本剰余金の受入れ	0	2,375,442	2,375,442	0	0	2,375,442
当年度純利益	0	0	0	△ 9,143,925	△ 9,143,925	△ 9,143,925
当年度末残高	1,252,244,963	16,281,642	16,281,642	(当年度未処理欠損金) △ 1,463,969,262	△ 1,463,969,262	△ 195,442,657

(注) 1 この計算書における△表記は、減少、損失又は欠損を示すものであること。

2 議会の議決による処分額の欄は、改正前の地方公営企業法第32条第2項の規定による処分を行ったものについて記載するものであること。

3 令和4年度見附市立病院事業欠損金処理計算書

(単位 円)

	資本金	資本剰余金	未処理欠損金
当年度末残高	1,252,244,963	16,281,642	△ 1,463,969,262
議会の議決による処分額	0	0	0
処分後残高	1,252,244,963	16,281,642	(繰越欠損金) △ 1,463,969,262

(注) この計算書における△表記は、減少、損失又は欠損を示すものであること。

4 令和4年度見附市病院事業貸借対照表

(令和5年3月31日)

資 産 の 部

1 固定資産	円	円	円	円
(1) 有形固定資産				
ア 土地		46,817,934		
イ 建物	5,322,861,606			
減価償却累計額	<u>△ 3,009,678,616</u>	2,313,182,990		
ウ 構築物	333,132,039			
減価償却累計額	<u>△ 242,574,424</u>	90,557,615		
エ 器械備品	794,440,573			
減価償却累計額	<u>△ 617,137,708</u>	177,302,865		
オ 車両	14,306,814			
減価償却累計額	<u>△ 11,716,113</u>	2,590,701		
カ リース資産	97,173,640			
減価償却累計額	<u>△ 92,314,958</u>	4,858,682		
有形固定資産合計			2,635,310,787	
(2) 無形固定資産				
ア 電話加入権		1,647,464		
イ 施設利用権		<u>8,885,487</u>		
無形固定資産合計			<u>10,532,951</u>	
固定資産合計				2,645,843,738
2 流動資産				
(1) 現金預金			121,665,370	
(2) 未収金		636,246,647		
貸倒引当金		<u>△ 7,679,621</u>	628,567,026	
(3) 貯蔵品			<u>6,642,497</u>	
流動資産合計				<u>756,874,893</u>
資産合計				<u><u>3,402,718,631</u></u>

負債の部

3 固定負債		円	円
(1) 企業債			
ア 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	1,512,730,381		
(2) 引当金			
ア 退職給付引当金	<u>624,168,928</u>		
固定負債合計			2,136,899,309
4 流動負債			
(1) 企業債			
ア 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	82,697,933		
(2) 未払金	116,628,396		
(3) 預り金	11,192,004		
(4) 引当金			
ア 賞与引当金	<u>84,850,151</u>		
流動負債合計			295,368,484
5 繰延収益			
(1) 長期前受金			
ア 長期前受金	2,392,597,973		
収益化累計額	<u>△ 1,226,704,478</u>		
繰延収益合計			<u>1,165,893,495</u>
負債合計			<u><u>3,598,161,288</u></u>

資本の部

6 資本金			1,252,244,963
7 剰余金			
(1) 資本剰余金			
ア 他会計負担金	16,281,642		
(2) 利益剰余金			
ア 当年度未処理欠損金	<u>1,463,969,262</u>		
剰余金合計			<u>△ 1,447,687,620</u>
資本合計			<u>△ 195,442,657</u>
負債資本合計			<u><u>3,402,718,631</u></u>

5 決算附属書類

(1) 令和4年度 見附市病院事業キャッシュ・フロー計算書 (令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

円

1 業務活動によるキャッシュ・フロー	
当年度純利益	△ 9,143,925
減価償却費	181,096,266
固定資産除却費	3,912,314
引当金の増減額(△は減少)	△ 8,577,529
長期前受金戻入額	△ 81,436,931
支払利息	12,251,900
未収金の増減額(△は増加)	△ 30,302,351
未払金の増減額(△は減少)	△ 12,362,117
たな卸資産の増減額(△は増加)	975,531
預り金の増減額(△は減少)	△ 343,178
小 計	56,069,980
利息の支払額	△ 12,251,900
業務活動によるキャッシュ・フロー	43,818,080
2 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△ 78,227,618
他会計等からの負担金による収入	83,611,470
投資活動によるキャッシュ・フロー	5,383,852
3 財務活動によるキャッシュ・フロー	
建設改良費等の財源に充てるための 企業債による収入	20,800,000
建設改良費等の財源に充てるための 企業債の償還による支出	△ 77,211,986
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 56,411,986
資金増加額(又は減少額)	△ 7,210,054
資金期首残高	128,875,424
資金期末残高	121,665,370

(2) 収益費用明細書

款	項	目	節	金額	備考		
病院事業収益	医業収益			円			
				2,301,143,113			
				1,891,201,678			
			入院収益	895,816,461			
			外来収益	396,679,134			
			その他医業収益	598,706,083			
				室料差額収益	9,662,100		
				公衆衛生活動収益	47,502,041		
				医療相談収益	3,905,676		
				他会計負担金	36,294,000		
				その他医業収益	501,342,266		
	医業外収益				409,941,371		
				補助金	71,089,000		
					国県補助金	89,000	
					他会計補助金	71,000,000	
				負担金交付金	243,636,800		
					他会計負担金	233,706,000	
					交付金	9,930,800	
				患者外給食収益	1,068,684		
				長期前受金戻入	81,436,931		
					補助金	17,446,234	
					負担金	63,990,697	
					その他医業外収益	12,709,956	
	その他医業外収益	12,709,956					
特別利益			64				
	過年度損益修正益		64				

款	項	目	節	金額	備考
病院事業費用	医業費用			円	
				2,310,287,038	
				2,245,678,228	
			給与費	1,531,413,840	
			給料	790,379,574	予算額 829,272,000円
			手当	395,161,788	予算額 407,813,000円
			賞与引当金繰入額	84,850,151	予算額 84,852,000円
			報酬	86,400	予算額 144,000円
			法定福利費	200,842,998	予算額 210,801,000円
			退職給付費	60,092,929	予算額 60,094,000円
			材料費	143,058,519	
			薬品費	64,736,011	
			診療材料費	31,782,264	
			給食材料費	45,794,644	
			医療消耗備品費	745,600	
			経費	380,344,538	
			厚生福利費	433,240	
			旅費交通費	574	
			職員被服費	348,875	
			消耗品費	18,087,014	
			消耗備品費	819,091	
			光熱水費	91,639,329	
			燃料費	1,333,708	
			食糧費	637,807	
			印刷製本費	339,127	
			修繕費	9,491,353	
			保険料	2,375,529	
賃借料	35,840,495				
通信運搬費	2,477,463				
委託料	188,357,261				

款	項	目	節	金額	備考
				円	
			手数料	6,757,905	
			交際費	64,276	予算額 1,050,000円
			諸会費	10,824,177	
			貸倒引当金繰入額	7,018,223	
			雑費	3,499,091	
		減価償却費		181,096,266	
			有形固定資産 減価償却費	180,682,247	
			無形固定資産 減価償却費	414,019	
		資産減耗費		3,912,314	
			固定資産除却費	3,912,314	
		研究研修費		5,852,751	
			謝金	2,940,000	
			図書費	1,020,160	
			旅費	494,370	
			研究雑費	1,398,221	
	医業外費用			63,735,817	
		支払利息及び 企業債取扱諸費		12,251,900	
			企業債利息	12,249,607	
			一時借入金利息	2,293	
		患者外給食材料費		597,194	
		雑損失		50,886,723	
			その他雑損失	50,886,723	
	特別損失			872,993	
		過年度損益修正損		872,993	

(3) 資本的収支明細書

款	項	目	節	金額	備考
資本的収入				円	
				44,000,000	
	企業債			20,800,000	
		企業債		20,800,000	
	負担金			23,200,000	
		負担金		23,200,000	

款	項	目	節	金額	備考
資本の支出				円	
				106,073,366	
	建設改良費			28,861,380	
		建物		20,955,000	
		器械備品費		7,906,380	
	企業債償還金			77,211,986	
		企業債償還金		77,211,986	

(4) 固定資産明細書

ア 有形固定資産明細書

資産の種類	年度当初現在高	当年度増加額	当年度減少額	年度末現在高
	円	円	円	円
土地	46,817,934	0	0	46,817,934
建物	5,326,073,850	19,050,000	22,262,244	5,322,861,606
構築物	333,132,039	0	0	333,132,039
器械備品	843,237,035	7,187,618	55,984,080	794,440,573
車両	14,306,814	0	0	14,306,814
リース資産	97,173,640	0	0	97,173,640
計	6,660,741,312	26,237,618	78,246,324	6,608,732,606

イ 無形固定資産明細書

資産の種類	年度当初現在高	当年度増加額	当年度減少額	当年度減価償却高
	円	円	円	円
電話加入権	1,647,464	0	0	0
施設利用権	9,299,506	0	0	414,019
計	10,946,970	0	0	414,019

ウ 投資その他の資産明細書

該当事項なし

(5) 企業債明細書

種類	発行年月日	発行総額	償還高		
			当年度償還高	償還高累計	
建設改良費等の財源に充てるための企業債	平成4年度 政府債	平成 5. 1. 25	円 165,000,000	円 5,621,857	円 165,000,000
	平成5年度 政府債	6. 5. 27	203,800,000	12,423,955	190,836,072
	平成7年度 政府債	8. 3. 14	750,000,000	38,753,389	626,200,279
	平成27年度 金融機構債	28. 3. 24	129,400,000	4,896,168	9,767,947
	平成30年度 金融機構債	30. 3. 28	27,800,000	1,354,827	2,705,598
	令和元年度 政府債	令和 2. 3. 25	54,100,000	6,761,790	6,761,790
	令和元年度 市中銀行債	2. 3. 25	29,600,000	7,400,000	7,400,000
	令和元年度 金融機構債	2. 3. 26	20,000,000	0	0
	令和2年度 金融機構債	3. 3. 25	1,095,100,000	0	0
	令和2年度 金融機構債	3. 3. 25	21,700,000	0	0
	令和2年度 市中銀行債	3. 3. 25	26,400,000	0	0
	令和3年度 金融機構債	4. 3. 24	53,900,000	0	0
	令和3年度 市中銀行債	4. 3. 25	6,500,000	0	0
	令和4年度 金融機構債	5. 3. 23	14,600,000	0	0
	令和4年度 市中銀行債	5. 3. 27	6,200,000	0	0
		政府債	小計	1,172,900,000	63,560,991
	市中銀行債	小計	68,700,000	7,400,000	7,400,000
	金融機構債	小計	1,362,500,000	6,250,995	12,473,545
	計		2,604,100,000	77,211,986	1,008,671,686

減 価 償 却 累 計 額			年度末償却未済高	備 考
当年度増加額	当年度減少額	累 計		
円 0	円 0	円 0	円 46,817,934	
133,246,884	21,149,133	3,009,678,616	2,313,182,990	
7,397,257	0	242,574,424	90,557,615	
35,342,224	53,184,877	617,137,708	177,302,865	
430,250	0	11,716,113	2,590,701	
4,265,632	0	92,314,958	4,858,682	
180,682,247	74,334,010	3,973,421,819	2,635,310,787	

年度末現在高	備 考
円 1,647,464	
8,885,487	
10,532,951	

未償還残高	発行価額	利 率	償還終期	備 考
円 0	円 —	% 4.900	令和 4. 9. 25	
12,963,928	—	4.300	6. 3. 25	
123,799,721	—	3.150	8. 3. 1	
119,632,053	—	0.500	28. 3. 20	
25,094,402	—	0.300	23. 3. 20	
47,338,210	—	0.003	12. 3. 1	
22,200,000	—	0.149	8. 3. 25	
20,000,000	—	0.200	31. 3. 20	
1,095,100,000	—	0.500	32. 3. 20	新病棟建設事業
21,700,000	—	0.040	13. 3. 20	
26,400,000	—	0.145	9. 3. 25	
53,900,000	—	0.040	10. 3. 20	
6,500,000	—	0.200	10. 3. 25	
14,600,000	—	0.700	19. 9. 20	
6,200,000	—	0.500	10. 3. 25	
184,101,859				
61,300,000				
1,350,026,455				
1,595,428,314				

Ⅲ 令和4年度見附市病院事業報告書

1 概 況

(1) 総括事項

令和4年度は、地域包括ケア病棟47床の円滑な運用と常勤医師1名の増員により、入院患者数が大きく増加したことで、発熱外来受診者数が増加したことで、収益が大きく伸びました。一方、世界情勢による電気・ガス料金の高騰、介護老人保健施設「ケアプラザ見附」での新型コロナウイルス集団感染による収益低下の影響を受けました。これらの要因により当期純損失は 9,144 千円となり、平成16年度に一般会計繰出金に制限を設けて以降、当期純損失が最も少ない年度となりました。

業務内容としては、高度急性期を担う市外総合病院との「病病連携」、かかりつけ医・初期診療を担う市内診療所との「病診連携」を図り、その中間的な医療である軽・中等度の急性期、回復期、慢性期、救急医療に取り組み、地域のニーズに応え自治体病院の役割を果たすべく病院事業を運営しました。また、市と連携し新型コロナワクチンの休日集団接種を実施し、感染拡大防止に寄与しました。

ケアプラザ見附では、市内唯一の老健施設として「地域ケアの体制の拠点」を目指すべくサービスの充実に努めました。多職種・多機能施設という老健ならではの特色を生かし、利用者のニーズに合わせて「短期集中リハビリ」や「個別リハビリ」を積極的に取り組み、「機能改善・在宅復帰」という老健本来の役割を担いました。また、介護予防・日常生活支援総合事業（通所型サービスA）に取り組みました。

病院の利用状況として、入院については入院患者延べ数30,241人、1日平均患者数82.9人で、病床利用率は 88.1%となり、延べ患者数・1日平均患者数・病床利用率はともに昨年度よりそれぞれ 3,437 人、9.4 人及び 10.0 ポイント増加しました。また、外来は延べ患者数 42,401 人、1日平均 173.1 人となり、昨年度より延べ患者数 912 人の増加、1日平均患者数 3.0 人の増加となります。

ケアプラザ見附の利用状況は、延入所者数 33,311 人、1日平均入所者数 91.3 人となり、昨年度に比べそれぞれ 434 人、1.2 人減少しました。通所については、延通所者数 8,071 人、1日平均通所者数 23.1 人となり、昨年度に比べてそれぞれ 1,528 人、3.5 人減少となります。また、居宅支援事業の利用件数は 932 件で昨年度に比べ 39 件減少しました。

経営状況については、医業収益 1,891,202 千円のうち入院収益 895,816 千円、外来収益 396,679 千円となり、昨年度と比較し入院で 106,869 千円の増収、外来で 48,746 千円の増収となりました。その他医業収益 598,707 千円の中には、ケアプラザ見附の介護報酬収益 419,737 千円、利用料収

入 72,677 千円と、新型コロナワクチン等予防接種の収益である公衆衛生活動収益 47,502 千円と、一般会計負担金の一部 36,294 千円を含み、ケアプラザ見附での新型コロナウイルス集団感染、新型コロナワクチン接種件数の減により、昨年度と比べ 22,586 千円減収となりました。

医業外収益 409,941 千円の中には、地方公営企業法上の繰出基準による一般会計からの負担金 233,706 千円と、繰出基準外の補助金として赤字補填分 71,000 千円を含んでいます。

費用の面では、医業費用 2,245,678 千円となり、昨年度と比べ 49,325 千円増加しています。増加の主な要因は、新型コロナウイルス対応に係る特殊勤務手当の増、常勤医師数の増、看護職員処遇改善による給与費の増、世界情勢によるガス・電気料金の上昇による経費の増によるものです。

収益の大半を占める診療報酬が消費税法上は非課税となっているため、これに対応する経費に係る消費税 50,887 千円は医療機関が最終消費者として負担すべき経費となり、これを医業外費用雑損失(その他雑損失)として計上しました。

次に資本的収入 44,000 千円は、建物附属設備・医療機器更新に係る建設改良費の財源に充てるための企業債 20,800 千円、一般会計からの繰入金として企業債元金償還に係る負担金 23,200 千円となります。

また資本的支出 106,073 千円は、建物附属設備・医療機器更新等の建設改良費 28,861 千円と企業債償還金元金 77,212 千円を支出しています。

以上、令和4年度の概要を説明しましたが、今後も地域医療サービスの安定的供給、水準の向上に努めると同時に、経営の安定にも努力し、多くの住民の期待に応えるべくより一層の向上を目指します。

(2) 経営指標に関する事項

令和4年度決算における経営成績について、経営の健全性を示す経常収支比率は99.6%となりました。健全経営の水準とされる100%に達していない状況となっておりますが、前年度比2.8ポイント改善し、平成16年度に一般会計繰出金に制限を設けて以来、最も高い数値となりました。

病院事業本業についての収支である修正医業収支比率は82.6%で、前年度比2.6ポイントの増加となりました。これは地域包括病床の稼働と常勤医師増に伴い入院患者が増加するとともに、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響から発熱外来患者が増加したことによるものです。

なお、病床利用率は88.1%となり、前年度比10.0ポイント増加しました。

<経営指標の推移>

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
経常収支比率	98.2%	95.5%	95.5%	96.8%	99.6%
修正医業収支比率	86.9%	84.3%	82.7%	80.0%	82.6%
病床利用率	84.5%	77.9%	77.8%	78.1%	88.1%

(3) 議会議決事項

議案番号	件名	提出年月日	議決年月日
議第49号	令和3年度見附市病院事業会計決算の認定について	令和 4. 9. 2	令和 4. 9. 16
議第72号	令和4年度見附市病院事業会計補正予算(第1号)	4. 12. 9	4. 12. 20
議第 8号	令和5年度見附市病院事業会計予算	5. 3. 2	5. 3. 20
議第27号	令和4年度見附市病院事業会計補正予算(第2号)	5. 3. 2	5. 3. 20

(4) 行政官庁認可事項

申請年月日	申請先	件名	許可年月日
令和 4. 4. 19	関東信越厚生局	CT撮影及びMRI撮影	令和 4. 5. 27
4. 4. 19	関東信越厚生局	感染対策向上加算3	4. 5. 27
4. 4. 20	関東信越厚生局	医師事務作業補助体制加算1	4. 5. 27
4. 7. 29	関東信越厚生局	在宅時医学総合管理料及び施設入居時等医学総合管理料	4. 9. 27
5. 1. 30	関東信越厚生局	胃瘻造設時嚥下機能評価加算	5. 3. 10
5. 2. 16	関東信越厚生局	感染対策向上加算3	5. 3. 10

(5) 職員に関する事項

ア 年度末現在職種別職員数

(単位:人)

職 種		医 師	医療 技術職	看護職員	事務職員	技能労務 職員	計
令和3年度	会計年度任用職員 以外の職員	8	26	63	8	35	140
	会計年度任用職員	29	6	33	17	32	117
	計	37	32	96	25	67	257
令和4年度	会計年度任用職員 以外の職員	9	25	62	8	34	138
	会計年度任用職員	30	4	34	18	35	121
	計	39	29	96	26	69	259
増 減	会計年度任用職員 以外の職員	1	△ 1	△ 1	0	△ 1	△ 2
	会計年度任用職員	1	△ 2	1	1	3	4
	計	2	△ 3	0	1	2	2

2 工 事

(1) 建設工事の概要

工事名	施行内容	工事費	着工年月日	竣工年月日	備考
見附市立病院・ケアプラザ見附 高圧受電設備機器更新 工事	電気設備工事一式	円 18,040,000	令和 4. 4. 15	令和 4. 11. 30	
蒸気ボイラー(1号機)入替工事	ボイラー更新工事一式	2,915,000	4. 9. 1	4. 9. 30	
計		20,955,000			

(2) 設備等の概要

	数量	金額	備考
		円	
調剤システム一式	1	2,992,000	薬剤器械備品
逐次型空気圧式マッサージ器	1	159,500	看護器械備品
セントラルモニタ	1	1,375,000	看護器械備品
厨房 冷凍冷蔵庫一式	1	341,000	給食器械備品
医事システム診察券発券機一式	1	1,870,000	事務器械備品
病院一般事務用パソコン(情報系)	1	146,640	事務器械備品
ワイスマンデスクトップパソコン	1	165,000	事務器械備品
老健一般事務用パソコン(情報系)	1	146,640	事務器械備品
調剤室薬品庫ルームエアコン一式	1	162,800	その他器械備品
内科処置室 壁掛型ルームエアコン一式	1	330,000	その他器械備品
内科2診ルームエアコン一式	1	217,800	その他器械備品
計		7,906,380	

3 業 務

(1) 病院の業務量

ア 患者及び料金収入

区 分	患者数(人)		料金収益(円)	
	延 数	1日平均	総額	1人1日平均
入 院	30,241	82.9	895,816,461	29,623
外 来	42,401	173.1	396,679,134	9,355
計	72,642	256.0	1,292,495,595	17,793

イ 病床利用状況

区 分	許可病床数	延患者数	1日平均患者数	病床利用率
一般病床	94	30,241	82.9	88.1%

(2) 介護老人保健施設の業務量

ア 利用者及び料金収入

区 分	定員	利用者数(人)		介護報酬収益(円)		利用料収益(円)	
		延数	1日平均	総額	1人1日平均	総額	1人1日平均
入 所	97	33,311	91.3	337,322,185	10,126	67,214,812	2,018
通 所	25	8,071	23.1	67,008,412	8,302	5,462,113	677
計	122	41,382	114.4	404,330,597	9,771	72,676,925	1,756
居宅支援	—	932 件	—	15,406,700	—	—	—

(3) 事業収入に関する事項

科 目	令和4年度 (円)	令和3年度 (円)	比 較	
			増 減(円)	比 率(%)
医 業 収 益	1,891,201,678	1,758,173,023	133,028,655	107.6
入院収益	895,816,461	788,947,408	106,869,053	113.5
外来収益	396,679,134	347,932,990	48,746,144	114.0
その他医業収益	598,706,083	621,292,625	△ 22,586,542	96.4
医 業 外 収 益	409,941,371	431,783,112	△ 21,841,741	94.9
補助金	71,089,000	100,159,000	△ 29,070,000	71.0
負担金交付金	243,636,800	240,085,300	3,551,500	101.5
患者外給食収益	1,068,684	878,111	190,573	121.7
長期前受金戻入	81,436,931	79,190,958	2,245,973	102.8
その他医業外収益	12,709,956	11,469,743	1,240,213	110.8
特 別 利 益	64	2,786,145	△ 2,786,081	0.0
計	2,301,143,113	2,192,742,280	108,400,833	104.9

(4) 事業費に関する事項

科 目	令和4年度 (円)	令和3年度 (円)	比 較	
			増 減 (円)	比 率 (%)
医 業 費 用	2,245,678,228	2,196,353,023	49,325,205	102.2
給与費	1,531,413,840	1,507,551,196	23,862,644	101.6
材料費	143,058,519	140,675,415	2,383,104	101.7
経費	380,344,538	354,553,008	25,791,530	107.3
減価償却費	181,096,266	184,473,783	△ 3,377,517	98.2
資産減耗費	3,912,314	3,383,019	529,295	115.6
研究研修費	5,852,751	5,716,602	136,149	102.4
医 業 外 費 用	63,735,817	65,286,094	△ 1,550,277	97.6
支払利息及び 企業債取扱諸費	12,251,900	14,459,687	△ 2,207,787	84.7
患者外給食材料費	597,194	521,369	75,825	114.5
雑損失	50,886,723	50,305,038	581,685	101.2
特 別 損 失	872,993	2,137	870,856	40,851.3
計	2,310,287,038	2,261,641,254	48,645,784	102.2

(5) その他主要な事項

該当事項なし

4 会 計

(1) 重要契約の要旨(2,000万円以上)

該当事項なし

(2) 企業債及び一時借入金の概況

ア 企業債

借入先	前年度末残高	本年度借入高	本年度償還高	本年度末残高
	円	円	円	円
財務省	247,662,850	0	63,560,991	184,101,859
市中銀行	62,500,000	6,200,000	7,400,000	61,300,000
地方公共団体金融機構	1,341,677,450	14,600,000	6,250,995	1,350,026,455
計	1,651,840,300	20,800,000	77,211,986	1,595,428,314

イ 一時借入金

借入先	前年度末残高	本年度中における借入残高最高額	本年度末残高
	円	円	円
水道事業会計	0	230,000,000	0

(3) その他会計経理に関する重要事項

該当事項なし

5 附帯事項

該当事項なし

6 その他

(1) 決算日後に生じた企業の状況に関する重要な事実

該当事項なし

注 記

I 重要な会計方針に係る事項に関する注記

1 たな卸資産の評価基準及び評価方法

- ・貯蔵品 先入先出法

2 固定資産の減価償却方法

(1) 有形固定資産(リース資産を除く)

- ・減価償却の方法 定額法

- ・主な耐用年数

建 物	7 ～ 47 年
構 築 物	10 ～ 50 年
器 械 備 品	4 ～ 15 年
車 両	4 ～ 6 年

(2) 無形固定資産(リース資産を除く)

- ・減価償却の方法 定額法

(3) リース資産

- ・所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産

自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法による。

- ・所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法による。

3 引当金の計上方法

(1) 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、「職員の退職手当に係る取扱いに関する覚書」に基づき、年度末退職手当要支給額において病院事業会計が負担すべきと見込まれる金額を計上している。(職員の在職期間に応じて、一般会計等が負担すると見込まれる金額を除いた金額を計上している。)

(2) 賞与引当金(法定福利費賞与引当金)

職員の期末手当及び勤勉手当(職員の期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費)の支給(支出)に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額(12月から3月までの4か月分)を計上している。

(3) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、実績率等による回収不能見込額を計上している。

4 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

5 会計方法の変更

該当事項なし

6 表示方法の変更

該当事項なし

II キャッシュ・フロー計算書等関連

- ・重要な非資金取引

該当事項なし

III 貸借対照表等関連

1 企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債(当該年度末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む)のうち、「病院事業に対する繰出基準」に基づき、企業債の償還に要する資金の一部を一般会計が負担すると見込まれる額は678,158,925円である。

2 保証債務又は重要な係争事件に係る損害賠償等に関する事項
該当事項なし

3 引当金の取崩し

(1)退職給付引当金の取崩し

当年度において、退職手当として52,633,484円を支給することとなったため、退職給付引当金を同額取り崩した。

(2)賞与引当金(法定福利費賞与引当金)の取崩し

当年度において、期末手当及び勤勉手当68,912,010円を支給、それらに係る法定福利費13,408,982円を支出したため、賞与引当金82,320,992円を取り崩した。

IV セグメント情報の開示

1 報告セグメントの概要

見附市病院事業会計は、病院、介護老人保健施設の2事業を運営しており、各事業毎に運営方針等を決定していることから「市立病院」、「介護老人保健施設」の2つを報告セグメントとしている。

なお、各報告セグメントの事業内容は次のとおりである。

事業区分	事業の内容
市立病院	病院事業
介護老人保健施設	介護老人保健事業

2 報告セグメントごとの営業収益等

当年度(自 令和4年4月1日 至 令和5年3月31日)

(単位:千円)

事業区分	市立病院	介護老人保健施設	合計
医業収益	1,398,008	493,194	1,891,202
医業費用	1,617,898	627,780	2,245,678
医業損益	△ 219,890	△ 134,586	△ 354,476
経常損益	77,706	△ 85,977	△ 8,271
セグメント資産	3,299,093	103,626	3,402,719
セグメント負債	2,879,675	718,486	3,598,161
その他の項目			
他会計繰入金	284,979	56,021	341,000
減価償却費	147,263	33,833	181,096
受取利息	0	0	0
支払利息	6,817	5,434	12,251
特別利益	0	0	0
特別損失	873	0	873
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	20,228	6,010	26,238

V 減損損失

該当事項なし

VI リース契約により使用する固定資産

該当事項なし

VII 重要な後発事象

該当事項なし

VIII その他の注記

該当事項なし